

青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

会報 第6号 平成 27 年 2 月 12 日発行

会長:嶋田博信 副会長:小谷昭・武田愛雄 事務局長:愛沢伸雄 小谷家当主:小谷福哲
事務局 : 〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 (NPO法人安房文化遺産フォーラム)

TEL&FAX : 0470-22-8271 Eメール awabunka@awa.or.jp

公式サイト <http://aoki-shigeru.awa.jp/> ブログ布良・相浜の漁村日記 <http://meranoumi.wordpress.com/>

会員募集中! 年会費 2,000 円 郵便振替口座 00150-6-616201

ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)受賞!

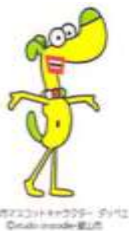
【活動事例】青木繁「海の幸」誕生の家・
小谷家住宅を活かした漁村のまちづくり

千葉県では、NPOが地縁団体や行政機関等と連携して、地域の課題解決に取り組んでいる活動事例から、モデルとなるような優れた事例を「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」として表彰し、連携の重要性や効果を広く知らせ、促進を図っています。

このたび、私たちの活動が平成 26 年度「ちばコラボ大賞」に選ばれ、森田健作知事より表彰されました。



連携団体	役割
* 青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会	小谷家住宅(館山市指定文化財)の管理責任者 周辺地区の草刈り等整備、地域振興等
* NPO法人安房文化遺産フォーラム	事務局、企画、広報、コーディネーター
* NPO法人青木繁「海の幸」会	全国の画家組織、小谷家住宅の保存基金創出 青木繁「海の幸」オマージュ展(チャリティ)開催
* 富崎地区コミュニティ委員会	地域住民への呼びかけ、地域活性化活動の住民参画
* 布良崎神社	青木繁ゆかりの来訪者に氏子らが解説ガイド
* 館山美術会	青木繁「海の幸」オマージュ展に協賛出展
* NPO法人全国生涯学習まちづくり協会	まちづくり人材養成とネットワーク構築
* 千葉県歴史教育者協議会	地域教材による歴史・社会科教育の実践および研究協力
* 財団法人石橋財団石橋美術館	『海の幸』所蔵者、画像使用・研究・告知等・保存基金の協力
* 青木繁旧居保存会	青木繁の故郷久留米市の生家、告知等の協力
* くるめつつじ会	久留米市の首都圏在住者の組織、広報協力
* 館山市	小谷家住宅の保存活用に関する事業指定の館山ふるさと納税
* 館山市教育委員会	館山市指定文化財の保存・活用に関する協議



ふるさと納税(寄附)のお願い

館山市のふるさと納税(寄附)は、寄付金の使途が指定できます。また、所得税などの税金が軽減され、お礼の品がもらえます。ぜひ、ふるさと納税(寄附)で館山のまちづくりに参加してください。

お問合せ先 館山市役所
〒294-8601 千葉県館山市北条1145-1

- ◆ふるさと納税(寄附)に関すること 市長公室 企画課0470(22)3163
- ◆税金の控除に関すること 総務部 税務課0470(22)3262
- ◆館山市ホームページ <http://www.city.tateyama.chiba.jp>

小谷家当主のご厚意と全国の画家の皆さん(NPO青木繁「海の幸」会)のご支援により、小谷家住宅は修復工事を経て平成 28 年春に一般公開の予定ですが、保存基金はまだ充足していません。美術振興と地域活性化のために、もうひと息のお力添えをよろしく願い申し上げます。館山市ふるさと納税では、【13】小谷家住宅の保存と活用に関する事業を指定して、寄付をすることが可能です。ご入金の際は、ぜひ「氏名公表可」をお選び下さい。

◇ 小谷家住宅修復工事の進捗状況のお知らせ ◇

青木繁が小谷家に滞在して『海の幸』を描いてから今年で110年目。【青木繁《海の幸》誕生の家・小谷家住宅】は平成28年春の一般公開に向けてプロジェクトが進んでいます。物置を増改築した管理棟が完成し、小谷栄・トシ夫妻の居住スペースをそちらに移して、母屋(文化財部分)の修復に着手しています。

1月23日、館山市文化財審議委員の日塔和彦氏、設計監理の中村社寺設計、施工の菅田建築、NPO法人「青木繁『海の幸』会」、館山市教育委員会生涯学習課とともに、半解体の小谷家住宅の調査確認を行ないました。かつてナマコ壁であった痕跡も見られました。その後、四者協議会で今後の工事方針について確認しました。



小谷家の裏は絶壁の崖になっています。その土手に植わっている巨木により崖の崩壊が心配されるため、当会のメンバーとご近所の方が力を合わせて、伐採作業に取り組みました。伐った幹は一度落下させ、神社側の通りに滑車で引き上げて焼却処分するという重労働で、大変ご苦勞様でした。(業者に委託すれば数十万…)

～文化庁「文化遺産を活かした地域活性化」事業～

ヘリテージまちづくり講座

- 布良の地層を学び、青木繁『海』『海景』の写生地を探す
講師:高橋直樹氏(千葉県立中央博物館学芸員)
～館山は日本一隆起、300万年前の白浜層で特定
- 佐倉歴史建物の視察バスツアー
・佐倉順天堂記念館・旧堀田邸
・佐倉市立美術館 ～浅井忠の弟子展II
倉田白羊は大正期に館山在住し児童自由画教育を実践、富崎尋常小学校の吉田源七(昭和2年卒)の作品所蔵
- 布良星と布良崎神社と持続可能なまちづくり
講師:木内鶴彦氏(彗星探索家)
～布良崎神社のイワクラは古代信仰で暦つくりのもと
- 戦争遺跡フィールドワーク～本土決戦の布良陣地
- シンポジウム館山まるごと博物館・バスツアー
- ◎ 古文書の修復講座 3月5日(木)10:00～16:00 館山地区公民館【要予約】
講師:安藤憲和氏(安藤表具店主) ※小谷家から発見された明治期資料を取り扱います。

「青木繁が愛した神話のふるさと ～《海の幸》誕生の漁村のまちづくり」

=A4版 32頁=



【執筆】

- ・森山秀子(石橋美術館)
- ・吉武研司
(NPO青木繁「海の幸」会)
- ・小谷福哲(小谷家当主)
- ・愛沢伸雄(NPO安房文化遺産F)
- ・池田恵美子()
- ・船田正廣(館山美術会)